

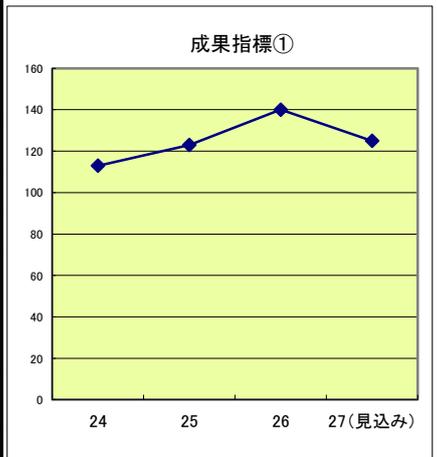
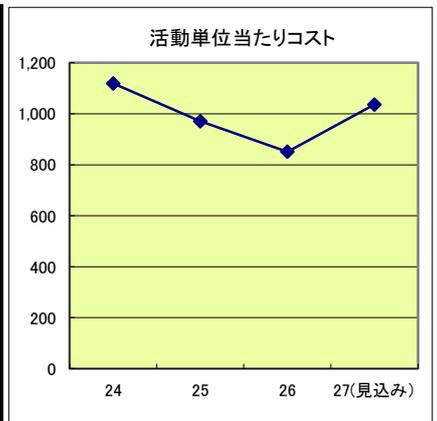
平成 27 年度 事務事業評価シート (平成 26 年度実施事業)

整理番号

教生社03

事務事業名		青少年児童センター管理運営事業		予算科目	会計	1	一般会計
					款	10	教育費
					項	5	社会教育費
					目	8	青少年児童センター運営費
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち	作成部署	事業	2	青少年児童センター運営
	施策(節)	3	青少年の健全育成		生涯学習室 社会教育課 青少年児童センター		
	施策の方向	(1)	青少年の健全育成に向けた体制づくり				
関連する計画等				(連絡先)	072 - 958 - 1111 内線		
事業の概要(目的・内容)				1. 青少年学習活動推進事業 全市小学生を対象に、各文化教室・サッカー教室・おもしろ教室の開催 2. 子育て支援事業 全市幼児・児童・生徒を対象に、親子体操・小学生体操教室の開催。閲覧・貸出図書整備 3. 自主活動支援事業 羽曳野中学校生徒を対象に、夜の学習会、全市小学生対象に夏休みこども教室の開催 4. 情報収集・提供事業 全市民対象にセンターだより・市広報・市内外イベント事業の配架・掲示 5. 貸館事業 全市民対象に、体育館・青少年運動広場・教室等の施設貸出の実施			
根拠法令等				羽曳野市立青少年児童センター条例・同施行規則			
事業期間				<input checked="" type="checkbox"/> 10年以上 <input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 5年未満 (平成 年度開始)			
事業開始時からの状況変化				平成14年の地対財特法の失効、学校週5日制の実施、児童クラブコスモスの廃止(平成21年度末)等の変遷を経ながら、この間児童・生徒の安全安心な居場所づくりを展開してきた。			
実施手法				<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()			
委託先				<input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称(羽曳野市シルバー人材センター) <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容	
				施設管理業務として、平日(月~土)の17:30~22:00、日・祝日は9:00~22:00の施設管理委託			

区 分		24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	14,979	13,662	13,182	13,946
人件費【2】	(千円)	30,425	29,500	29,658	32,801
職員数	正規職員	4.00 人	4.00 人	4.00 人	4.00 人
	再任用職員	人	人	人	1.00 人
	嘱託職員	0.75 人	人	人	人
	臨時職員・非常勤職員	0.50 人	1.00 人	1.00 人	1.00 人
超過勤務(参考)	(時間)	86.00 時間	43.00 時間	18.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】	(千円)	45,404	43,162	42,840	46,747
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0
	府支出金	(千円)	0	0	0
	市債	(千円)	0	0	0
	その他(使用料・手数料等)	(千円)	469	423	454
一般財源【B】	(千円)	44,935	42,739	42,386	46,329
活動指標 (事業の活動実績)【C】	単位	24年度	25年度	26年度	27年度 (見込み)
① 施設利用者数(述人数)	人	40,580	44,465	50,333	45,126
②					
活動単位当たりコスト (【A】÷【C】①)		1,119 円	971 円	851 円	1,036 円
活動単位当たり一般財源額 (【B】÷【C】①)		1,107 円	961 円	842 円	1,027 円
市民1人当たりコスト (【A】÷人口)		388 円	370 円	371 円	408 円
一般財源【B】の推移(前年度比)			▲ 4.9 %	▲ 0.8 %	9.3 %
※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ)	<input type="checkbox"/> 1. 制度改正・事業の見直しなど <input type="checkbox"/> 2. 左記1によらない対象件数などの増減 <input type="checkbox"/> 3. 物価・賃金水準などの変動 <input type="checkbox"/> 4. 国庫支出金など特定財源の増減 <input checked="" type="checkbox"/> 5. その他(職員数の増加のため)				
※該当項目すべてに✓					



成果指標 (事業の達成度)	指標名	単位	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
①	指標1 1日当たり利用者数 (式又は説明) 利用者述人数÷開館日数(359日として)	人	120	113	105	123	125	140	125	125
							達成率(%)	112.0%		
②	(式又は説明)		目標	実績						
							達成率(%)			

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	
		○				○	○			有

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
		分析・評価			
妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>青少年児童等が自由に使える拠点、集い・遊び・学び・体験の機能によって事業活動や子育てに関する支援を行う。また、一般開放事業として市民活動や親子交流ふれあいの場を提供し、コミュニティー活動の促進を図る。地域で青少年育成をするには、学校・地域が相互に連携した取り組みが必要不可欠であり、行政が積極的に取り組む必要がある。</p> <p>学習活動事業は、小学生を対象に「各種文化教室・サッカー教室」の参加者から会費・保険料等を徴収するなどして、事業費の確保に努めた。各教室は、学年を1部2部に調整し、1部終了後に引き続き2部開催し、迅速な事務執行を図っている。おもしろ教室は、教室により参加者から材料費を徴収し、経費もあまり使わずに様々な体験型ものつくりの場を提供した。</p> <p>参加者からの貴重な声を聞きながら円滑な事業運営に努める。また、情報の提供に努め、広報による周知を図る。</p> <p>青少年等がくつろぐ居場所として、青少年児童センターが利用されている。</p> <p>利用者からのニーズの把握に努め、より青少年健全育成の充実を目指す。</p>
	市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <small>（概ね現行どおり継続して実施） （実施方法の改善を検討する） （事業規模の縮小を検討する） （廃止・休止を検討する）</small>
	今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など） 子どもを対象とした教室、参加しやすい体験活動を通じ、様々な人々との交流や来館者の支援等、受講者の多様なニーズに対応できる講習内容を今後とも検討する。こうした受講者への活動の機会の提供により、青少年等の成果指標である利用者増につなげていき、青少年健全育成の充実を目指す。

行革本部評価	総合評価	評価理由・意見
	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	